

フロンティアモニターホームサーバー

取扱説明書 (お客様向け)

【フロンティア・ディスプレイを一緒にご購入されている方へ】

フロンティア・ディスプレイを一緒にご購入されている場合は、フロンティア・ディスプレイのマニュアルに従って設定を行ってください。

この製品はご自宅内のインターネット接続環境に参加させていただくことにより利用可能となります。インターネット接続環境に正しく参加するために必要な情報として、特に無線 LAN の場合、SSID、ブロードバンドルーター固有の ID、セキュリティネットワークキー(暗号キー)などの取得が必要となり、場合によっては設定業者様にご連絡をお願いすることがあります。

お願い

本取扱説明書と関連機器の取扱説明書を熟読し、機器の知識、安全の情報や注意事項、操作、取扱い方法などの指示に従い、正しくご使用下さい。

本取扱説明書に記載してある各種仕様範囲を守ってご使用下さい。

本取扱説明書に記載していない取扱い、当社供給範囲以外の部品交換や改造、記載内容以外の使用や動作などを行わないで下さい。機械の故障や、人身災害の原因になることがあります。これらに起因する事故については、当社は一切の責任を負いません。

本製品を正しく安全にご使用いただくため、最後までご覧になってから操作を開始されますようお願いいたします。

登録商標・商標について

本書において、説明されている各ソフトウェアは、ライセンスあるいはロイヤリティー契約のもとに供給されています。

Ubiquitous WPS Copyright© 2010-2012 Ubiquitous Corp.

< 本書の取扱いについて >

- ・本書の内容の無断転載を禁じます。
- ・本書の内容は、断りなく変更することがございます。
- ・本書および本書に記載された製品の誤ったご使用にあたって発生した損害およびその回復に要する費用に対し、当社は一切の責任を負いません。

安全にお使いいただくために

ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、お買い求めいただいた製品を安全にお使いいただくために、重要な事項を記載しています。次の内容(表示、図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守り下さい。

【表示と意味について】

表示	表示の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守り下さい。
 注意	取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守り下さい。

*1: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*2: 物的損害とは、家庭・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。



警告

- 装置を分解しないでください。
火災、感電、けがの原因となります。修理、点検は製品の購入元へご依頼下さい。
- 製品から異常な臭いがしたり、異常音がしたり、発煙したときは、すぐに電源(太陽光発電システムの接続箱内のすべての開閉器および太陽光発電システム専用ブレーカ)を切断し、修理を依頼してください。
そのまま使用すると、火災の原因となります。
- 製品を落としたり、強い衝撃を与えたときは、すぐに電源(太陽光発電システムの接続箱内のすべての開閉器および太陽光発電システム専用ブレーカ)を切断し、修理、点検を依頼してください。
そのまま使用すると、火災の原因となります。
- 引火性ガスなどの発生場所では、使用しないでください。
爆発、火災の原因となります。
- 装置のケーブルを引張らないでください。
感電、故障の原因となります。



注意

- 近くに液体の入った容器等を置かないでください。
液体がこぼれて内部に入った場合、感電、火災の原因となります。
- エアコンの吹き出し口、ヒーターの近くに置かないで下さい。
故障、誤動作の原因となります。
- 電話、テレビ、ラジオなどの近くで使用すると、音声や画像等に影響を与える場合があります。
遠ざけて使用して下さい。

お使いになる前に

フロンティアモニターホームサーバーは、太陽光発電モジュールにより発電した電力量、及び電力会社への売電力量/買電力量をモニタリングするための装置です。

フロンティアモニターホームサーバーは、計量法に基づく計量器ではありません。

電力計測は、天候、システム環境、設置環境等により誤差を含みます。

一般ご家庭内の室温環境下(25 前後)で500W以上の測定において、概ね $\pm 5\%$ の範囲です。

この取扱説明書では、フロンティアモニターホームサーバー(以降、端末と呼びます)の設定などをおこなう設定ユーティリティの使用方法を説明します。

端末のネットワーク設定を変更する際は、くれぐれも慎重に作業してください。誤った設定をおこなった場合、データセンターへ接続できなくなる可能性があります。

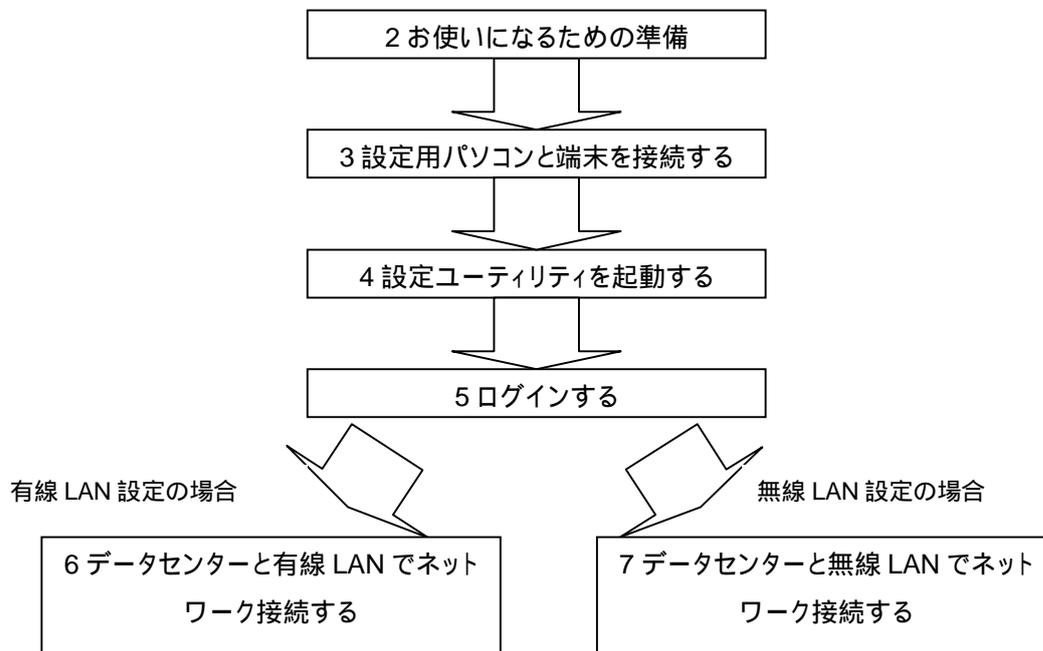
目次

1. 作業の流れ.....	5
2. お使いになるための準備.....	6
2.1 設定用パソコンの準備.....	6
2.2 設定用パソコンのネットワーク設定の確認.....	6
2.3 ネットワーク設定の変更方法 (Windows XP の場合).....	6
2.4 ネットワーク設定の変更方法 (Windows Vista/7 の場合).....	7
2.5 Internet Explorer の設定.....	9
2.6 その他の準備.....	9
3. 設定用パソコンと端末を接続する.....	9
4. 設定ユーティリティを起動する.....	9
5. ログインする.....	10
6. データセンターと有線 LAN でネットワーク接続する.....	11
6.1 ネットワーク設定の変更.....	11
6.2 変更後の接続状態を確認する.....	13
7. データセンターと無線 LAN でネットワーク接続する.....	14
7.1 ネットワーク設定の変更.....	14
7.2 変更後の接続状態を確認する.....	17
8. 各種操作をおこなう.....	17
8.1 デフォルトゲートウェイへの接続確認をおこなう.....	18
8.2 NTP サーバーへの接続確認をおこなう.....	18
9. 困ったときに.....	19
9.1 データセンターに接続できない.....	19
9.2 時刻が表示されない.....	19
9.3 設定ユーティリティが表示されない.....	19

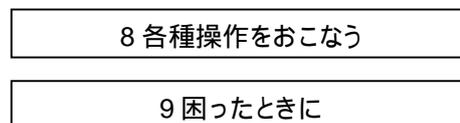
1. 作業の流れ

本書では、端末のネットワーク設定を変更するまでの作業を章立てて説明しています。各章での作業は次のとおりです。順番に読んで、作業を進めてください。

本設定はフロンティア・ディスプレイからも設定できます。フロンティア・ディスプレイと一緒にご購入されている場合は、フロンティアディスプレイのマニュアルに従って設定を行ってください。



ここまでの作業で端末のネットワーク設定の変更は完了します。以降の章は必要に応じて読んでください。



2. お使いになるための準備

2.1 設定用パソコンの準備

設定ユーティリティにて端末の設定変更をおこなうために、次の条件を満たすパソコンをご用意ください。

- ・ Windows XP、Windows Vista、Windows 7 のいずれか
- ・ 有線の LAN ポートが装備されている
- ・ TCP/IP が組み込まれている
- ・ Microsoft Internet Explorer 7.0 以降がインストールされている

2.2 設定用パソコンのネットワーク設定の確認

あらかじめ、端末に設定されている IP アドレス、サブネットマスクを確認してください。

設定用パソコンのネットワーク設定を端末の設定に合わせる必要があります。

例えば、端末の IP アドレスが「192.168.249.100」、サブネットマスクが「255.255.255.0」の場合には、設定用パソコンのネットワーク設定は次のようになります。

- ・ IP アドレス: 192.168.249.1 ~ 192.168.249.254 の範囲
(ただし、端末の IP アドレス: 192.168.249.100 を除く)
- ・ サブネットマスク: 255.255.255.0

ネットワーク設定および、Internet Explorer の設定を変更する前に、現在の設定内容を記録してください。

端末の設定変更が完了した際に、設定用パソコンの状態を元に戻すために使用します。

2.3 ネットワーク設定の変更方法 (Windows XP の場合)

例として、IP アドレス: 192.168.249.101、サブネットマスク: 255.255.255.0 を設定します。

「コンピュータの管理者」や「Administrator」、または同等の権限を持つユーザ名で設定用パソコンにログオンしてください。

「スタート」 - 「コントロールパネル」をクリックし「コントロールパネル」ウィンドウを表示します。

「ネットワークとインターネット接続」 - 「ネットワーク接続」をクリックします。

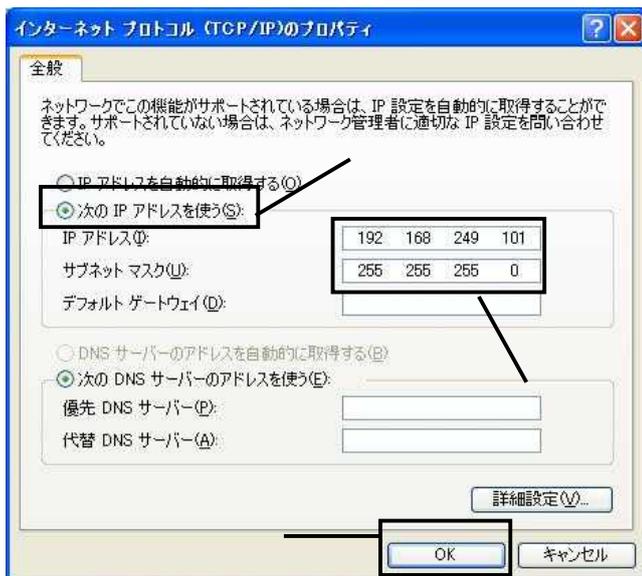
「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてください。

「ローカル エリア接続」を右クリックし、メニューから「プロパティ」を選択し、下図「ローカル エリア接続のプロパティ」画面を表示します。



「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択します。

「プロパティ(R)」をクリックし、下図「インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ」画面を表示します。



「次の IP アドレスを使う」を選択します。

「IP アドレス」として「192.168.249.101」を、「サブネットマスク」として「255.255.255.0」を入力します。

「OK」をクリックします。「ローカル エリア接続のプロパティ」画面に戻りますので、「OK」をクリックします。

2.4 ネットワーク設定の変更方法 (Windows Vista/7 の場合)

例として、IP アドレス:192.168.249.101、サブネットマスク:255.255.255.0 を設定します。

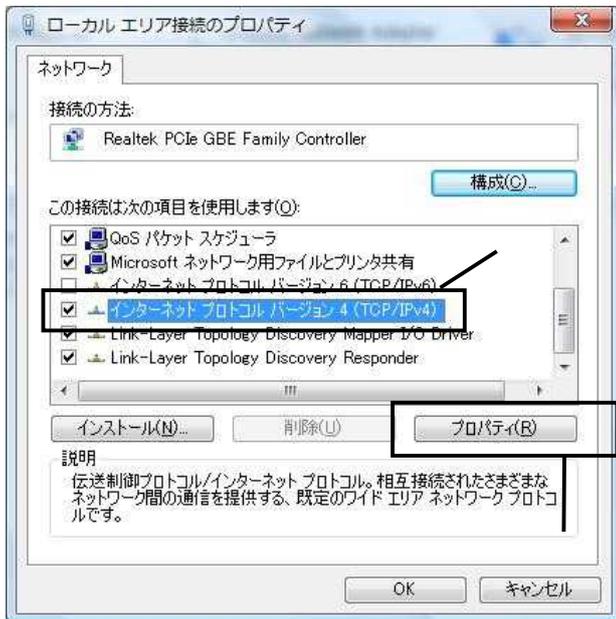
「コンピュータの管理者」や「Administrator」、または同等の権限を持つユーザ名で設定用パソコンにログオンしてください。

「スタート」 - 「コントロールパネル」をクリックし「コントロールパネル」ウィンドウを表示します。

「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

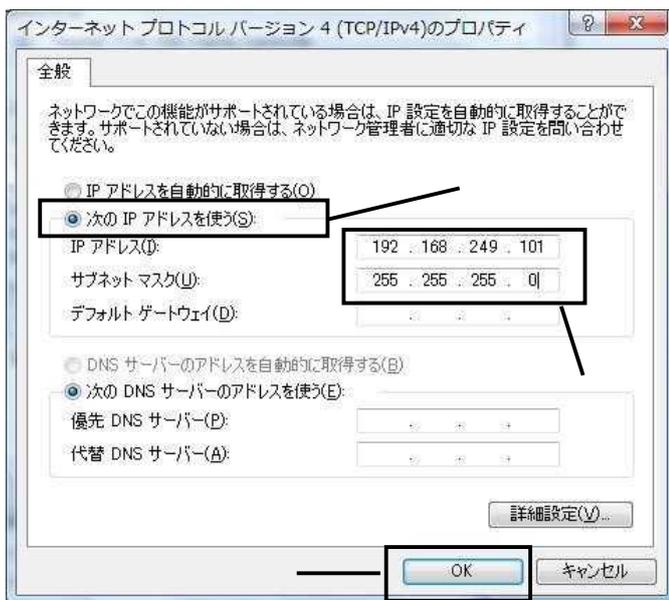
「ローカル エリア接続」をクリックすると、「ローカル エリア接続の状態」画面が表示されますので、「プロパティ」ボタンをクリックし、下図「ローカル エリア接続のプロパティ」画面を表示します。

Windows Vista の場合は、「ローカル エリア接続」の横の「状態の表示」をクリックしてください。



「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」を選択します。

「プロパティ(R)」をクリックし、下図「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)のプロパティ」画面を表示します。



「次の IP アドレスを使う」を選択します。

「IP アドレス」として「192.168.249.101」を、「サブネットマスク」として「255.255.255.0」を入力します。

「OK」をクリックします。「ローカル エリア接続のプロパティ」画面に戻りますので、「OK」をクリックします。

2.5 Internet Explorer の設定

端末の各種設定は Internet Explorer を使っておこないます。以下の手順に従い Internet Explorer の LAN の設定をおこなってください。

メニューバーまたはコマンドバーから「ツール」をクリックし、「インターネットオプション」を選択します。

「インターネットオプション」画面が表示されますので、「接続」タブをクリックします。

画面右下の「LAN の設定」ボタンをクリックします。

「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」画面が表示されますので、「プロキシサーバー」の「LAN にプロキシサーバーを使用する」のチェックを外し、「OK」をクリックします。

「インターネットオプション」画面に戻りますので、「OK」をクリックします。

2.6 その他の準備

設定用パソコンの他に、以下の物をご用意ください。

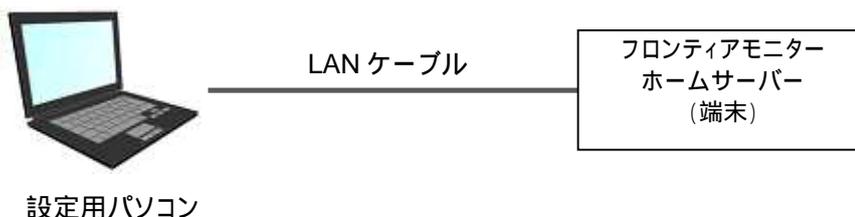
- ・ LAN ケーブル

3. 設定用パソコンと端末を接続する

設定用パソコンと端末を LAN ケーブルでつなぎます。

既に端末が家庭内 LAN に接続されている場合(端末にアクセス可能な場合)は、つなぎかえる必要はありません。

< 有線 LAN 接続 >



4. 設定ユーティリティを起動する

ここでは、Web ブラウザで設定ユーティリティを開く方法を説明します。

- (1) 設定用パソコンで Web ブラウザ Internet Explorer を起動します。
- (2) ブラウザのアドレスバーに以下の URL を入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。

`http://端末の IP アドレス/maintain.cgi`

「端末の IP アドレス」は、端末の現在の IP アドレスへ置き換えてください。

「端末の IP アドレス」の初期値は “192.168.249.100” です。

< URL 入力例 > 端末の IP アドレスが “192.168.249.100” の場合



- (3) 以下のパスワード入力画面が表示されます。



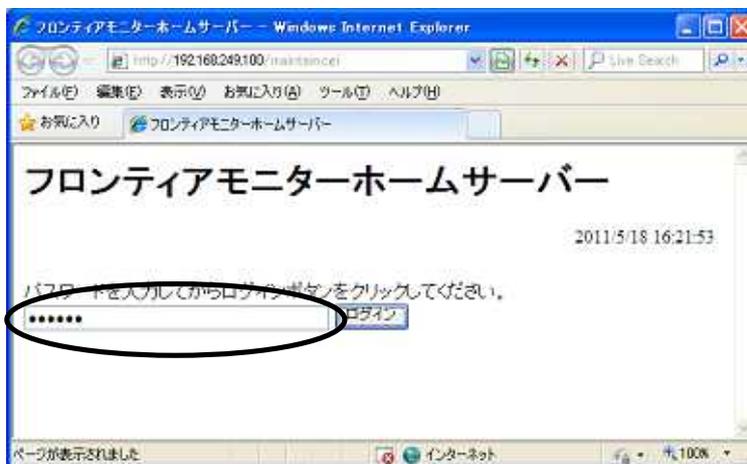
<パスワード入力画面>

設定ユーティリティが起動しない場合は、「9.3 設定ユーティリティが表示されない」をご参照ください。

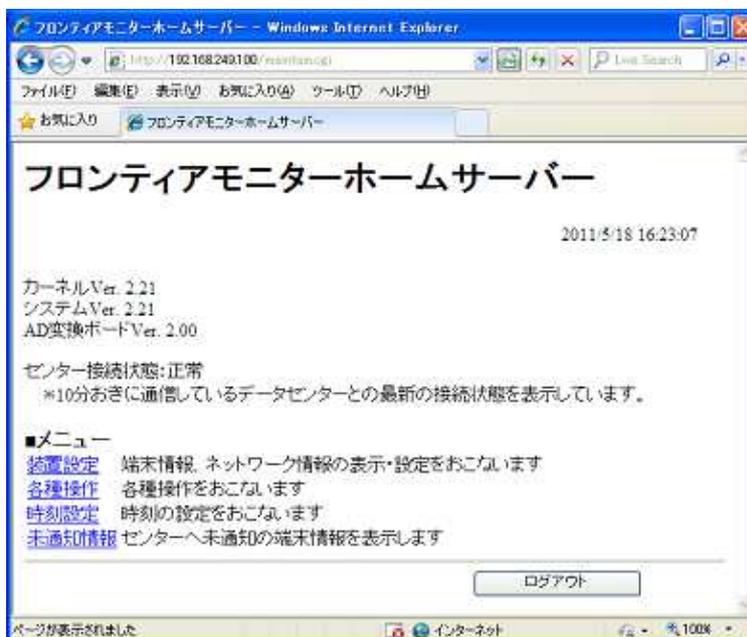
5. ログインする

(1) パスワード入力画面にて、ログインパスワードを入力してください。

ログインパスワードの初期値は、**userpw** です。



(2) ログインボタンを押してメニュー画面へログインします。



6. データセンターと有線 LAN でネットワーク接続する

ここでは、端末の有線 LAN 設定を固定 IP アドレスに設定する方法を例として説明します。

DHCP 選択時、固定 IP 選択時の入力項目：

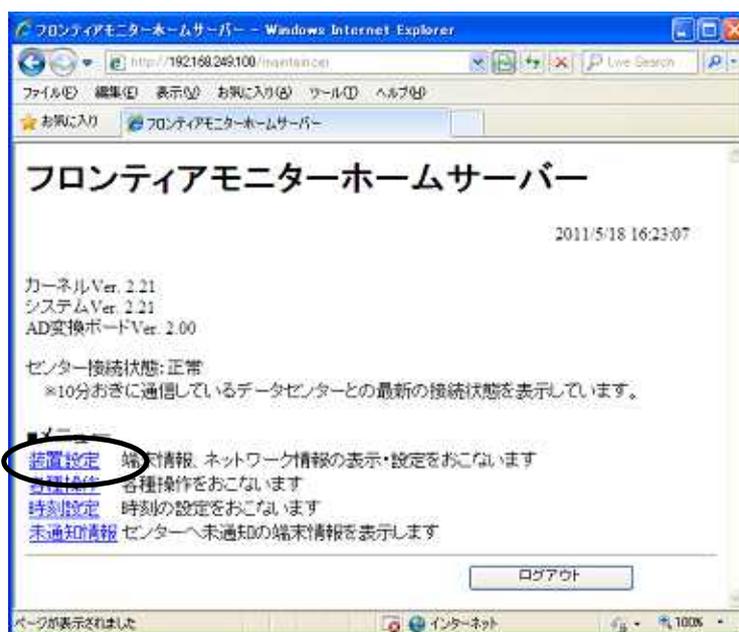
設定項目	DHCP 選択時	固定 IP 選択時
IP アドレス	入力不要	入力必須
サブネットマスク	入力不要	入力必須
デフォルトゲートウェイ	入力不要	入力必須
DNS サーバーアドレス 1	必要に応じて入力してください。	入力必須
DNS サーバーアドレス 2	必要に応じて入力してください。	必要に応じて入力してください。



- ・ 有線 LAN の IP アドレスに「192.168.248.xxx」は使用しないでください (xxx は 1 ~ 255 の任意の値)。
- ・ お客様ご自身でネットワーク設定を変更する場合は、固定 IP アドレスを設定するようにしてください。
- ・ 有線 LAN を使用する場合、無線 LAN の設定は無効となります。

6.1 ネットワーク設定の変更

(1) メニュー画面から装置設定リンクを押して装置設定画面を表示します。



(2) 「有線 LAN 設定」項目に現在の有線 LAN 設定が表示されています。



< 有線 LAN 設定 >

(3) 「有線 LAN 設定」の各項目を以下のとおり変更します。

(設定例)

項目名	内容
有線 LAN を使う ラジオボタン	チェックします。 この場合、無線 LAN 設定は無効となります。
DHCP/固定 IP 選択	固定 IP アドレスを使う場合は「固定 IP アドレスを使う」にチェックをします。
IP アドレス	192.168.10.XXX
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.10.YYY
DNS サーバーアドレス 1	192.168.10.YYY
DNS サーバーアドレス 2	空白

(4) 入力した内容でよろしければ画面下部の[適用]ボタンを押してください。設定を有効とするために、端末の再起動が開始されます。

(5) 端末と設定用パソコンを LAN ケーブルで直接つないでいる場合は、再起動完了後に設定用パソコンにつながっている LAN ケーブルを外し、ルータにつなぎ変えてください。



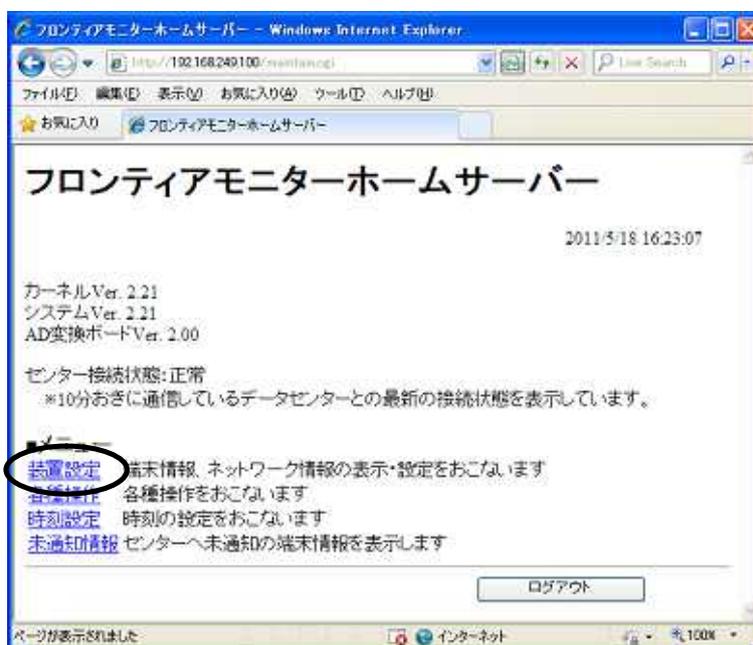
注意

再起動中はブレーカを落とさないようにしてください。(再起動には約4分かかります。)



6.2 変更後の接続状態を確認する

- (1) ネットワーク設定の変更をおこなってから約4分待った後、再度設定ユーティリティを起動します。
 端末のネットワーク設定を変更している場合、ブラウザのアドレスバーへは変更後のIPアドレスを入力してください。
- (2) ログインしてメニュー画面を開きます。
- (3) データセンターと正常に通信がおこなわれていれば、センター接続状態欄に「正常」と表示されます。



< 異常と表示される場合 >

センター接続は10分周期でおこなわれます。10分ほど待ってから、再度メニュー画面を表示してください。
 それでも正常とならない場合は、「9.1 データセンターに接続できない」を参照ください。

7. データセンターと無線 LAN でネットワーク接続する

ここでは、端末の無線 LAN 設定を固定 IP アドレスに設定する方法を例として説明します。

DHCP 選択時、固定 IP 選択時の入力項目：

設定項目	DHCP 選択時	固定 IP 選択時
IP アドレス	入力不要	入力必須
サブネットマスク	入力不要	入力必須
デフォルトゲートウェイ	入力不要	入力必須
DNS サーバーアドレス 1	必要に応じて入力してください。	入力必須
DNS サーバーアドレス 2	必要に応じて入力してください。	必要に応じて入力してください。
SSID	入力必須	入力必須
認証方式	入力必須	入力必須
暗号化方式	入力必須	入力必須
暗号キー	入力必須	入力必須



- 無線 LAN の IP アドレスに「192.168.249.xxx」は使用しないでください (xxx は 1 ~ 255 の任意の値)。
- お客様ご自身でネットワーク設定を変更する場合は、固定 IP アドレスを設定するようにしてください。
- 無線 LAN を使用する場合、有線 LAN の設定は自動的に以下の設定となります。

IP アドレス: 192.168.249.100

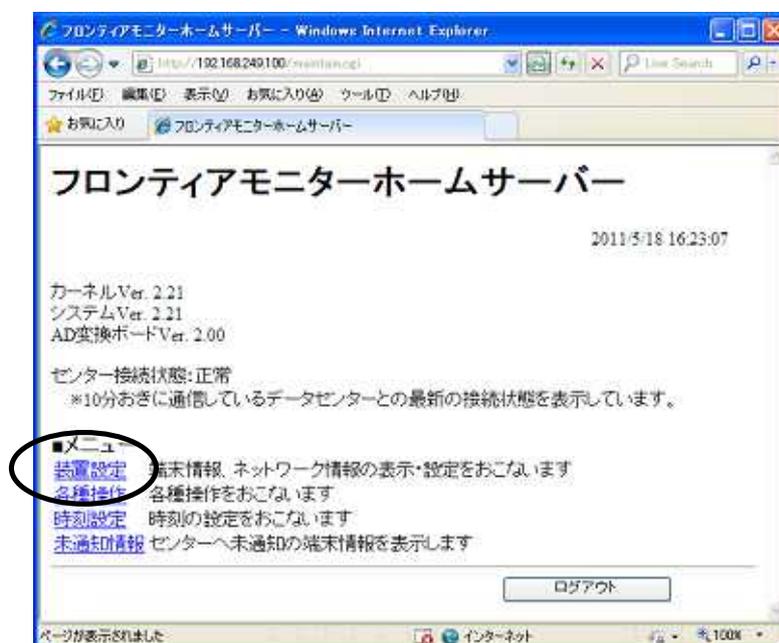
サブネットマスク: 255.255.255.0

デフォルトゲートウェイ: なし

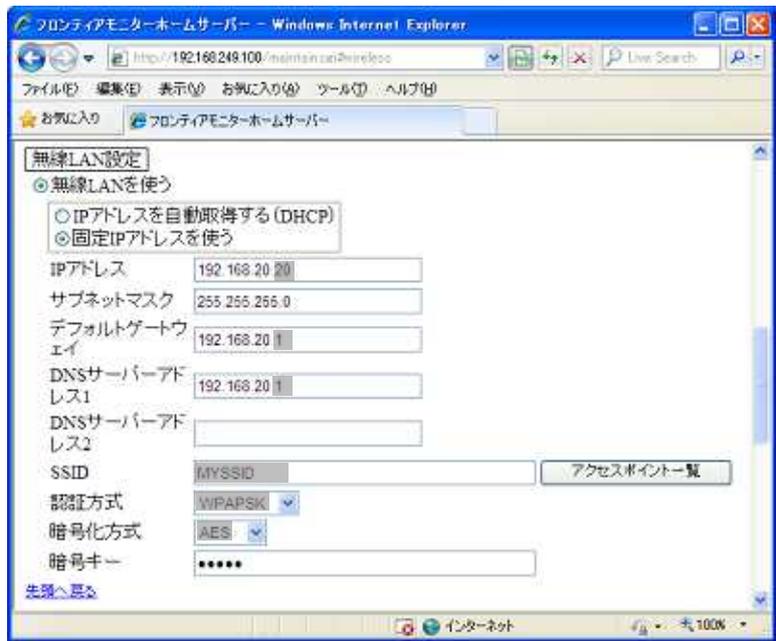
DNS サーバー: なし

7.1 ネットワーク設定の変更

(1) メニュー画面から装置設定リンクを押して装置設定画面を表示します。



(2) 「無線 LAN 設定」項目に現在の無線 LAN 設定が表示されています。



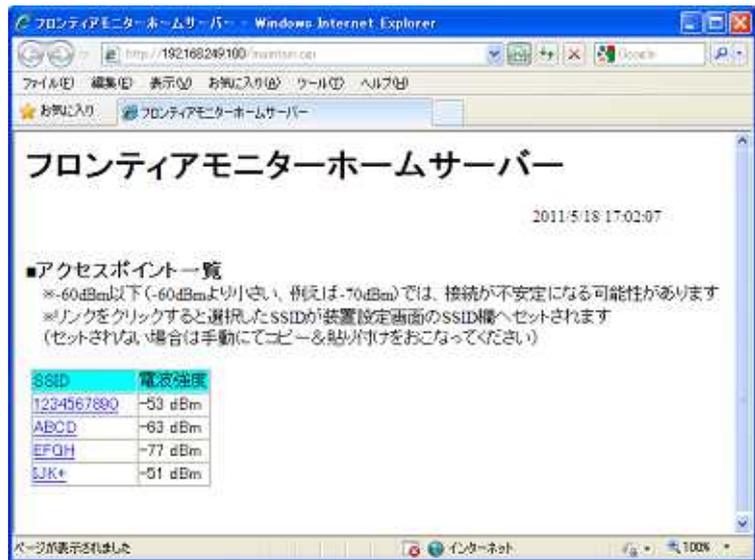
< 無線 LAN 設定 >

(3) アクセスポイントを検索する

利用可能なアクセスポイントを検索することができます。

「アクセスポイント一覧」ボタンを押すと、アクセスポイント一覧画面がポップアップ表示されます。

(4) SSID および電波強度を確認することができます。



< アクセスポイント一覧 >

(5) 一覧から目的の SSID のリンクをクリックすると、装置設定画面の SSID 欄へ SSID がセットされます。

セットされない場合、マウスで一覧上の目的の SSID を選択して、[マウス右クリック]-[コピー]を選択した後、装置設定画面の SSID 欄にて、[マウス右クリック] - [貼り付け]を選択して、手動で SSID をセットします。

電波強度が弱い場合は正常に接続できない場合がありますので、アクセスポイントの位置を近づける等、電波強度が強くなるようにしてください。

目的の SSID が表示されない場合は、装置設定画面の SSID 欄に直接入力してください。

(6) 「無線 LAN 設定」の各項目を以下のとおり変更します。

(設定例)

項目名	内容
無線 LAN を使う ラジオボタン	チェックします。 この場合、有線 LAN 設定は入力不可となり、固定 IP アドレスが自動的に振られます。
DHCP/固定 IP 選択	固定 IP アドレスを使う場合は「固定 IP アドレスを使う」にチェックをします。
IP アドレス	192.168.20.XXX
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.20.YYY
DNS サーバーアドレス 1	192.168.20.YYY
DNS サーバーアドレス 2	空白
SSID	アクセスポイントの SSID を入力します。
認証方式	アクセスポイントの認証方式を選択します。
暗号化方式	アクセスポイントの暗号化方式を選択します。
暗号キー	アクセスポイントの暗号キーを入力します

アクセスポイントへの接続方式は以下の組み合わせにて設定可能です。

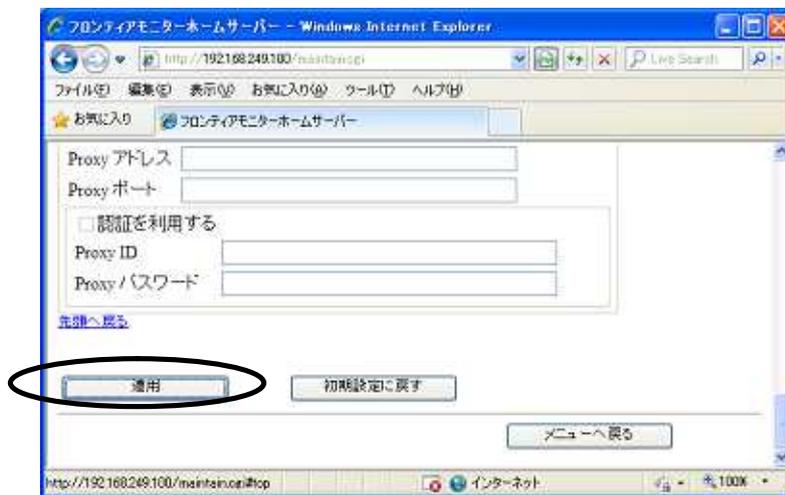
No.	認証方式	暗号化方式
1	OPEN	NONE
2		WEP
3	SHARED	WEP
4	WPAPSK	AES
5		T K I P
6	WPA2PSK	AES
7		T K I P

(7) 入力した内容でよろしければ画面下部の[適用]ボタンを押してください。設定を有効とするために、端末の再起動が開始されます。



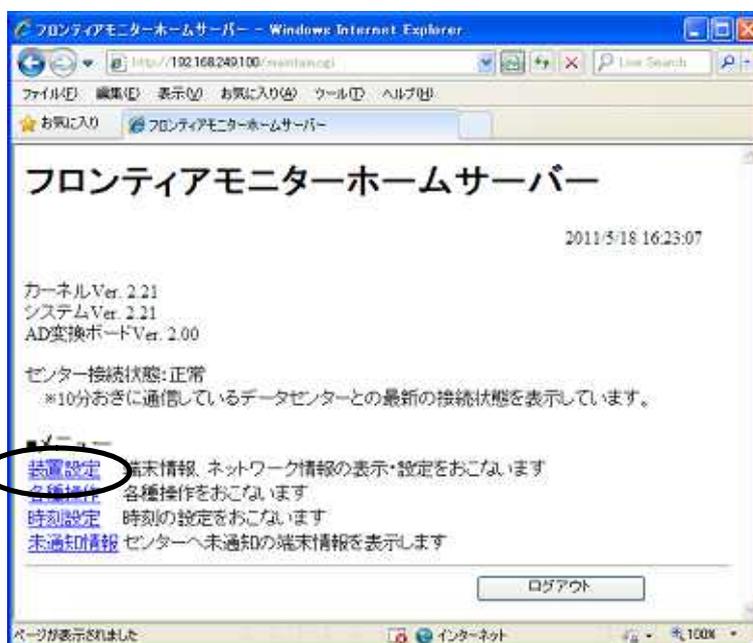
注意

再起動中はブレーカを落とさないようにしてください。(再起動には約4分かかります。)



7.2 変更後の接続状態を確認する

- (1) ネットワーク設定の変更をおこなってから約4分待った後、再度設定ユーティリティを起動します。
 端末のネットワーク設定を変更している場合、ブラウザのアドレスバーへは変更後のIPアドレスを入力してください。
- (2) ログインしてメニュー画面を開きます。
- (3) データセンターと正常に通信がおこなわれていれば、センター接続状態欄に「正常」と表示されます。



< 異常と表示される場合 >

センター接続は10分周期でおこなわれます。10分ほど待ってから、再度メニュー画面を表示してください。それでも正常とならない場合は、「9.1 データセンターに接続できない」を参照ください。

8. 各種操作をおこなう

メニュー画面から各種操作リンクを押して各種画面を表示します。

ここでは、以下の操作をおこなうことができます。

- ・ デフォルトゲートウェイ接続確認
- ・ NTP 接続確認

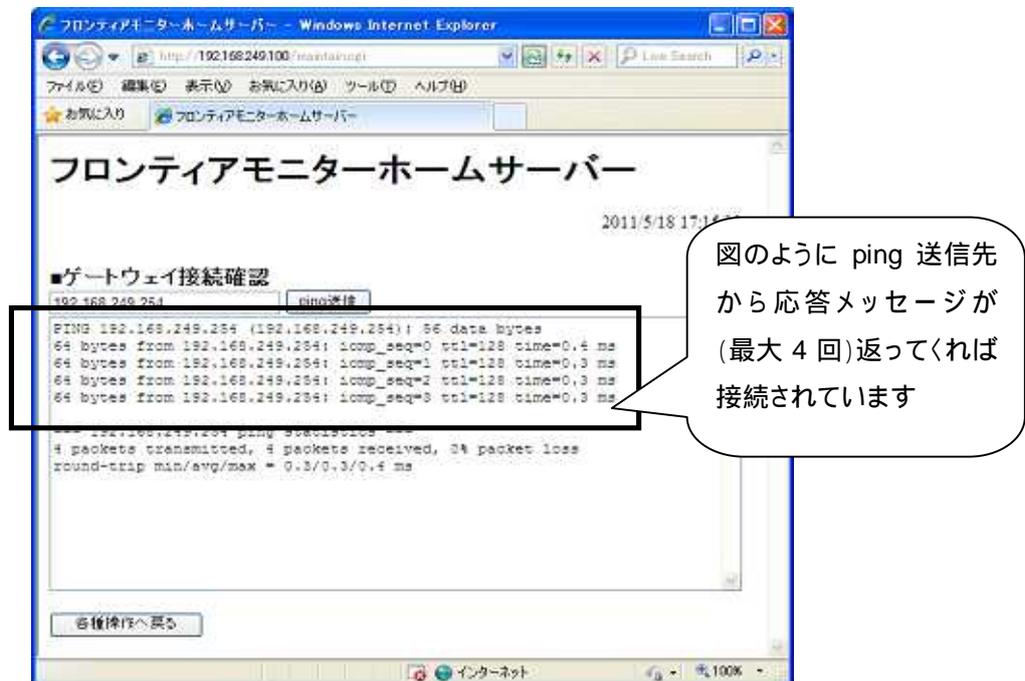


< 各種操作 >

8.1 デフォルトゲートウェイへの接続確認をおこなう

- (1) 「ゲートウェイ接続確認」ボタンを押すと、デフォルトゲートウェイ接続確認画面が表示されます。
- (2) 接続確認をおこないたいデフォルトゲートウェイアドレスを入力して「ping 送信」ボタンを押すと、下部のテキストエリアへ ping の応答結果が表示されます。

デフォルトゲートウェイが設定済みならば、その IP アドレスがプリセットされます。



< ゲートウェイ接続確認画面 >

8.2 NTP サーバーへの接続確認をおこなう

- (1) NTP 接続確認ボタンを押すと、装置設定画面にて設定されている NTP サーバーへの接続確認をおこない、結果を表示します。
- (2) 接続に成功した場合、端末の時刻は NTP から取得した時刻へ変更されます。

プロキシサーバーの設定がされている場合、NTP サーバーへの接続ができないことがあります。

9. 困ったときに

9.1 データセンターに接続できない

この場合、以下の手順でネットワーク接続の確認を行ってください。

(1) デフォルトゲートウェイへの接続を確認する

[各種操作] - [デフォルトゲートウェイ接続確認]画面を開いてください。

DHCP を使う設定の場合、この画面に IP アドレスが入力されていない時はルータとの接続に失敗していることが考えられます。無線 LAN 設定の「SSID」や「暗号キー」等の設定内容を再確認するか、ルータの状態を確認してください。

固定 IP アドレスを使う設定の場合は、設定したデフォルトゲートウェイアドレスや、無線 LAN 設定の「SSID」や「暗号キー」等の設定内容を再確認するか、ルータの状態を確認してください。

(2) NTP サーバーへの接続を確認する

デフォルトゲートウェイへの接続を確認できた場合は、[各種操作] - [NTP サーバー接続確認]を実行してください。

正常に接続できた場合は、データセンターが停止している可能性が有りますので、データセンター管理者へ問い合わせてください。

NTP サーバーへの接続に失敗した場合は、ルータから先のネットワーク環境に異常が有る可能性が有りますので、ネットワーク事業者へ問い合わせてください。

9.2 時刻が表示されない

設定ユーティリティ画面右上に時刻が表示されない場合は、URL を確認してください。

http://IP アドレス/maintain.cgi の後ろにスラッシュ(/)が含まれると、時刻が正しく表示されません。

9.3 設定ユーティリティが表示されない

端末、設定用パソコン、ルータのネットワーク設定をご確認ください。

各機器の IP アドレス、サブネットマスクが同一のセグメントである必要があります。

例) ルータの IP アドレス/サブネットマスクが、192.168.0.xxx/255.255.255.0 (xxx は 1 ~ 255 の任意の値) ならば

IP アドレス:192.168.0.1 ~ 192.168.0.255、サブネットマスク:255.255.255.0 が同一のセグメントとなります。

仮に設定用パソコンの IP アドレス:192.168.1.xxx ならばセグメントが異なるため、端末へログインできません。

上記設定に問題がなく、設定ユーティリティが表示されない場合は、販売代理店へお問い合わせください。